



【文蔵小ホームページ】

南区文蔵 5-16-29

TEL:048-863-0721

FAX:048-836-1583

「心に残る素敵な夏休み」

教 頭 横溝 卓也

校庭に響く子どもたちの元気な声とともに始まった1学期も、終業式を迎えました。この4か月間、子どもたちは学習や運動、学校行事、友達との関わりを通して、一歩ずつ成長してきました。その成長を支えてくださった保護者の皆様、登下校の見守りや学校行事や教育活動にご協力くださった地域の皆様には、日頃からの温かいご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

いよいよ夏休みが始まります。学校で過ごす時間はしばらくお休みになりますが、子どもたちの学びまでお休みになるわけではありません。地域のお祭りや図書館での読書、公園での遊び、近所の方とのあいさつや何気ない会話など、教室では得られない学びが数多くあります。人との出会いや地域との関わりの中で、「ありがとう」と言われる喜びや、人を思いやる気持ち、地域の一員としての自覚を育ててほしいと思います。

また、夏休みは生活リズムが変わりやすい時期でもあります。交通事故や水の事故、熱中症への対策に加え、インターネットやゲーム、SNSの利用についても、ご家庭で改めてルールを確認していただければ幸いです。学校・家庭・地域がそれぞれの立場で子どもたちを見守り、安全で安心な毎日を支えていきたいと考えています。

「子どもの頃の夏休みで、一番印象に残っている出来事は何ですか。」

そう尋ねられると、多くの方は家族旅行や祖父母の家で過ごした日々、地域のお祭りや花火大会、友達と夢中になって遊んだことなどを思い浮かべるのではないのでしょうか。私は、小学生の頃に家族で行ったプールで、お昼に食べたカップヌードルの味を今でも覚えています。心理学では、初めて経験したことや、心が大きく動いた出来事は記憶に残りやすいと考えられています。夏休みには、学校生活とは異なる出会いや体験があるからこそ、大人になっても鮮明に思い出せるのかもしれません。

今年の夏休みが、子どもたちにとって「何年たっても思い出せる素敵な夏休み」となることを願っています。そして、一回り成長した姿で、2学期の始業式を笑顔で迎えられることを、教職員一同楽しみにしています。